解の吟味

中1／解が 場面に 合うか 5問／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　解が 出たら、場面に 合うか 3つの 目で たしかめる

① 整数に なる 量か（個数・人数）

② 0や 負に ならない 量か（年れい・長さ・代金）

③ 全体や ほかの 量を こえて いないか

れい　えんぴつ 15本を x 人に 1人 6本ずつ 配ると、ちょうど なくなる。

方程式　6x = 15　解 x = 2.5　**判定　合わない**

理由　人数は 整数。2.5人は ありえない

答え　ちょうど 6本ずつ 配れる 人数は ない

・次の 問題は、方程式と 解が 出て います。解が 問題の 場面に 合うか 調べなさい。

・右の「判定」で、「合う」「合わない」の あてはまるほうの 文字を ○で かこむ。

・「理由」に わけを、「答え」に 場面での 答えを 書く。合わない ときは「～は ない」と 書く。

① 1こ 50円の あめを 何こか 買い、40円の ふくろに 入れて、代金を ちょうど 500円に したい。

x = あめの 個数（こ）

50x + 40 = 500　解　x = 9.2

判定　合う　合わない

理由　個数は ＿＿＿＿＿＿

答え　＿＿＿＿＿＿

② 牛乳が 1.5L あります。ふたつの コップに、大きい ほうが 小さい ほうより 0.3L 多く なるように 分けます。

x = 小さい ほうの 量（L）

x + (x + 0.3) = 1.5　解　x = 0.6

判定　合う　合わない

理由　＿＿＿＿＿＿

答え　＿＿＿＿＿＿

③ ある 本を、定価の 2割引きで 買ったら、代金は 1280円 でした。

x = 定価（円）

0.8x = 1280　解　x = 1600

判定　合う　合わない

理由　＿＿＿＿＿＿

答え　＿＿＿＿＿＿

④ いま、父は 36才、子は 15才です。父の 年れいが 子の 4倍に なるのは、何年後でしょうか。

x = 何年後か（年後）

36 + x = 4(15 + x)　解　x = −8

判定　合う　合わない

理由　＿＿＿＿＿＿

答え　＿＿＿＿＿＿

⑤ 1個 120円の パンと 1個 80円の おにぎりを 合わせて 10個 買い、代金を 1520円に したい。

x = パンの 個数（個）

120x + 80(10 − x) = 1520　解　x = 18

判定　合う　合わない

理由　＿＿＿＿＿＿

答え　＿＿＿＿＿＿

見直し　□ 解を 場面に もどして たしかめた　□ 合わない ときは「～は ない」と 書いた　まちがい（　　）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「一次方程式」のプリント一覧がひらきます

解の吟味【こたえ】

中1／解が 場面に 合うか 5問／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　解が 出たら、場面に 合うか 3つの 目で たしかめる

① 整数に なる 量か（個数・人数）

② 0や 負に ならない 量か（年れい・長さ・代金）

③ 全体や ほかの 量を こえて いないか

れい　えんぴつ 15本を x 人に 1人 6本ずつ 配ると、ちょうど なくなる。

方程式　6x = 15　解 x = 2.5　**判定　合わない**

理由　人数は 整数。2.5人は ありえない

答え　ちょうど 6本ずつ 配れる 人数は ない

① あめを 買う

x = あめの 個数（こ）

50x + 40 = 500　解　x = 9.2

判定　合う　**合わない**

理由　個数は 整数。9.2こは ありえない

答え　ちょうど 500円に なる 買い方は ない

声かけ　「9.2こ 買える？」と 聞く。まず 何の 量かを 見て、整数に なる 量かを 考える。

② 牛乳を 分ける

x = 小さい ほうの 量（L）

x + (x + 0.3) = 1.5　解　x = 0.6

判定　**合う**　合わない

理由　量は 小数で よく、0より 大きい

答え　小さい ほう 0.6L（大きい ほう 0.9L）

声かけ　「小数だから ちがう」と 思って いたら「牛乳は 小数でも いいよね」。0.6 + 0.9 = 1.5 で たしかめる。

③ 定価を もとめる

x = 定価（円）

0.8x = 1280　解　x = 1600

判定　**合う**　合わない

理由　整数の 円で、0より 大きい

答え　定価は 1600円

声かけ　合う ときも「0.8 × 1600 = 1280」と もとの 文に もどして たしかめる くせを つける。

④ 父と 子の 年れい

x = 何年後か（年後）

36 + x = 4(15 + x)　解　x = −8

判定　合う　**合わない**

理由　−8年後は 過去。年後は 0より 大きい

答え　これから 4倍に なる ことは ない

声かけ　「−8年後 = 8年前」と 読みかえる。8年前は 父 28才・子 7才で 4倍。「何年後」には 当てはまらない。

⑤ パンと おにぎり

x = パンの 個数（個）

120x + 80(10 − x) = 1520　解　x = 18

判定　合う　**合わない**

理由　全部で 10個。10個を こえて いる

答え　10個で 1520円に なる 買い方は ない

声かけ　整数で 正でも 合わない。「全部で 10個なのに パンが 18個？ おにぎりは −8個？」と 聞く。

丸つけの めやす

理由と 答えの 書き方は 一例です。「整数でない」「0より 小さい」「全体を こえる」など、合わない わけが 言えて いれば せいかい。

□ ○の 向きが 合っている　□ わけが 場面の 言葉で 言えた　□ 合わない ときの 答えが「〜は ない」の 形に なっている

いちごドリル プリント